

神田のとコミュニティ指標と将来ビジョン

まちづくり研 教授 小泉秀樹

助教 泉山墨威

TA ????

背景

- ・ 都心既成市街地である神田では、昨今の都心回帰の流れで、神田地域の大小様々な開発圧力が高まる中で、地域にとって公共性や納得性の高い、神田らしい目指すべき都市開発やまちづくりを進めていくために、目標となる指標づくりに向けて議論がされている。
- ・ 神田は、共通する一つのイメージの神田というだけではなく、小さな魅力的で個性的な町々、かいわいがある。それらの小さな個性が集合するかいわいの特性に応じた指標づくりを通じて、推奨される地域のビジョンを共有し、さらに若い人たちが参加しやすい、新しい産業が展開することを期待されている。
- ・ 例えば、銀座地域では、「銀座ルール」というローカルルールで、銀座らしさを定義した地元が定めたガイドラインがある。行政の公的な計画のみならず、地域独自の将来ビジョンやローカルルールは、公民がまちの将来ビジョンや開発などを共有していくツールにもなり得ている。
- ・ そのような神田の将来ビジョンとコミュニティ指標のあり方を構想することは、都心の既成市街地ならではの多数多様な関係者との合意形成や様々なプロジェクトへとつながる可能性がある。

課題

- ・ 東京都千代田区の神田を対象に、フィールドサーベイやグループ議論を踏まえながら、コミュニティ指標のあり方、神田の将来ビジョンの検討を構想する。

スケジュール

- | | |
|-------|---|
| 6月8日 | イントロダクション： <ul style="list-style-type: none">・ 課題説明・ レクチャー・ 調査グループ編成・ 調査企画検討 |
| 6月15日 | フィールドサーベイ 1 |
| 6月22日 | フィールドサーベイ 2 |
| 6月29日 | 提案とりまとめ（自主作業） |
| 7月6日 | 中間発表・講評
中間成果イメージ：神田地区のコミュニティ指標の提案 |
| 7月13日 | 提案検討ワーク |
| 7月20日 | コミュニティ・デザインの提案作成作業（ラップアップ）（中間発表） |
| 7月27日 | コミュニティ・デザインの提案作成作業（ラップアップ） |
| 8月3日 | 最終発表・ディスカッション
最終成果イメージ：神田地区のコミュニティ指標と将来ビジョンの提案 |